

■ 中小企業振興計画策定に係るワークショップ概要

実施日：9月3日（月）、10月9日（火）

場 所：射水市役所大島分庁舎

参加者：市内中小企業者（若手経営者、女性経営者、近年創業者等） 16名

内 容：第1回 「射水市がもっと元気になるためには？」をテーマに、現状と課題と将来の理想の姿について話し合い

第2回 第1回の検討内容等を踏まえて事務局で設定した計画体系をもとに、課題解決方法について話し合い

※以下のまとめは、問題解決方法について話し合った第2回のワークショップ結果を示したものです。

計画の項目	各項目に対する取組のアイデア		
	A 班	B 班	C 班
① 中小企業者等と関係機関との連携・中小企業等同士の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・異種交流会をもっと多めにやってもらう ・目的を持った異業種交流会でプレゼン大会（1分ずつ発表） 		<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と会議所、JC の合同でテーマを絞って志の同じ人を集めての講習会をやってみる ・1次（生産）+ 2次（加工）+ 3次（流通）→「6次産業化」 ・大手企業との連携→大手が出来ない事、大手がやりづらいことを共有し対応
② 経営の革新・創業	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験（先輩事業者に同行させてもらう） ・起業特区をつくる ・消防法・衛生法の規則をもう少しゆるくしてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・大門商店街など空き家街に IT、デザイナーなどの集合オフィス整備→起業促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・起業3年以内の事業者の交流会があったらいい ・創業予定者向け「起業塾」 ・成功事例の共有、研修、視察等

計画の項目	A 班	B 班	C 班
③販路の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・お店の宣伝の補助のための専門の窓口を置く ・広告費お金かかる→市のイベントに協力すれば広告をのせてもらえるような仕組みがあればおもしろい ・商工会議所等で SNS での広告宣伝の活用法を無料で教えてもらう ・電子マネー、クレジット普及→キャッシュレス 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済循環への支援（いみずマネーとか？） 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業 PR、集客、宣伝方法の勉強会 ・オンリーワン素材の開発、発信（地元ならではの素材）
④人材育成・人材確保	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致のキャンペーン及び赴任時の家の提供 ・射水市版人材バンク ・外国人入国特区 ・商工会議所等でパソコン操作の指導を無料で受けられると良い ・従業員研修を無料で受けさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・高学歴女性の働ける場づくり→定住、子ども増加 ・「働きやすい市」でブランディング→ワーク・ライフ・バランス、おしゃれなオフィス、制服、かっこよいオフィス作りに補助金 ・最先端な技術（AI など）を学べる学校・学科をつくる ・観光ツアーだけでなく、外国人医療ツアー等様々な形での外国人の誘客 ・60 歳でも起業できるように、大卒者でも起業できるように支援 ・事業継承のためのマッチング ・県外から進出 ・若者に魅力ある環境、企業 ・子育てのしやすい企業 ・情報（IT）の観点から、HP をつくったり、空き家を東京の IT 企業のサテライトとする（交通費補助） ・ラクスルの社長（小杉出身）に進出してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者雇用の支援 ・高齢者の雇用取組強化 ・外国人労働者の活用促進→いい条件を提示する ・中小企業での人材育成の余裕がないため、人材育成支援

計画の項目	A 班	B 班	C 班
⑤円滑な事業承継	<ul style="list-style-type: none"> ・個人→法人化の促進 		<ul style="list-style-type: none"> ・税制の法令改正による贈与の優遇措置を事業継承に利用してもらう
⑥地域資源の活用による地域経済社会の発展	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の空き店舗を利用して、高校生商業科の子たちが期間限定ショップをするとか ・空き家バンクの改良→登録すると管理してもらえる 等 ・空き事務所データベース化・農地の規制緩和 ・コミュニティバス乗り継ぎしやすく ・駅の駐車場増加 ・「射水（いみず）」ブランド作れないか？地域団体商標等 	<ul style="list-style-type: none"> ・老舗企業への現代的、海外向け新商品開発へのサポート、資金援助 ・おしゃれなカフェ ・旧商店街の空き店舗に独居老人の集合住宅→徒歩で生活できます ・空き家を流通できる状態にもっていく→相続や登記について公民館などで巡回セミナーを行う・民泊事業をするにあたり、消防設備の補助金があればよい ・インスタ映えのするスポットや店をつくる・パワースポットをつくる→観光ツアーを実施する ・マイナーなスポーツに特化したまちづくり→土地の特徴をフル活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街に駐車場が無いので、行政で駐車場の確保をしてほしい（トイレも） ・地元新湊内川の観光資源を生かしたイベント運営 ・空き家の活用

計画の項目	A 班	B 班	C 班
⑦労働環境・勤労者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・成功事例の公開 ・成功事例の講演会等 ・このようなワークショップを定期的に開く（話し合いの場） 		
⑧児童・生徒の勤労観・職業観	<ul style="list-style-type: none"> ・職業体験のイベント開催（キッズニアみたいな） ・子どもが大きくなっても射水市で働きたい、仕事がある環境にしていきたい 		